

平成16年3月9日
農林水産省

**食料・農業・農村政策審議会消費・安全分科会家畜衛生部会
第1回プリオン病小委員会の検討結果について**

本日開催された標記の会議における検討の結果、下記の牛はBSEであるとの結論を得ましたので、お知らせします。

なお、当該牛に由来するものは、家畜伝染病予防法に基づき処分され、市場には流通することはありませんので、念のため申し添えます。

記

品種：ホルスタイン種

性別：雌

月齢：94か月齢

飼養地：北海道川上郡標茶町

スクリーニング検査実施日：3月5日

スクリーニング検査実施機関：北海道十勝家畜保健衛生所

確定検査実施機関：（独）農業・生物系特定産業技術研究機構動物衛生研究所

追加資料

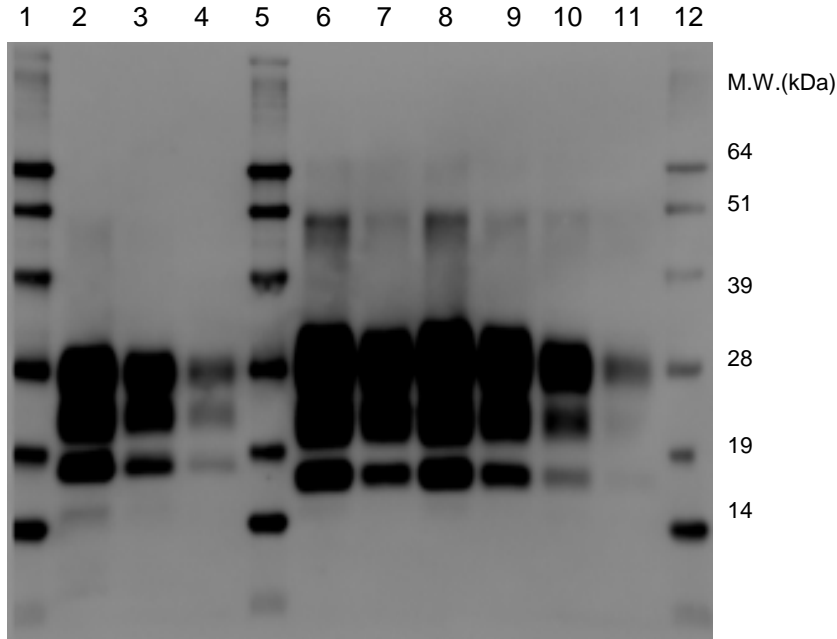
11例目BSE患畜のWB結果

【報道機関へのお願い】

当該牛に係る地域に対する取材には、十分御配慮をお願いします。

連絡先 農林水産省消費・安全局
電話：03-3502-8111（代表）
担当者：衛生管理課 小倉（内線3202）
杉崎（内線3220）
03-3502-8206（直通）

11例目BSE患畜のWB結果



1. Marker
2. Mo control 1.56 μ g
3. Mo control 0.4 μ g
4. Mo control 0.1 μ g
5. Marker
6. Kushiro 312.5 μ g
7. Kushiro 78.1 μ g
8. Kushiro (ELISA) 312.5 μ g
9. Kushiro (ELISA) 78.1 μ g
10. BSE control 400 μ g
11. BSE control 100 μ g
12. Marker

抗体:T2 (1:5,000)

2 ~ 4列:陽性対照

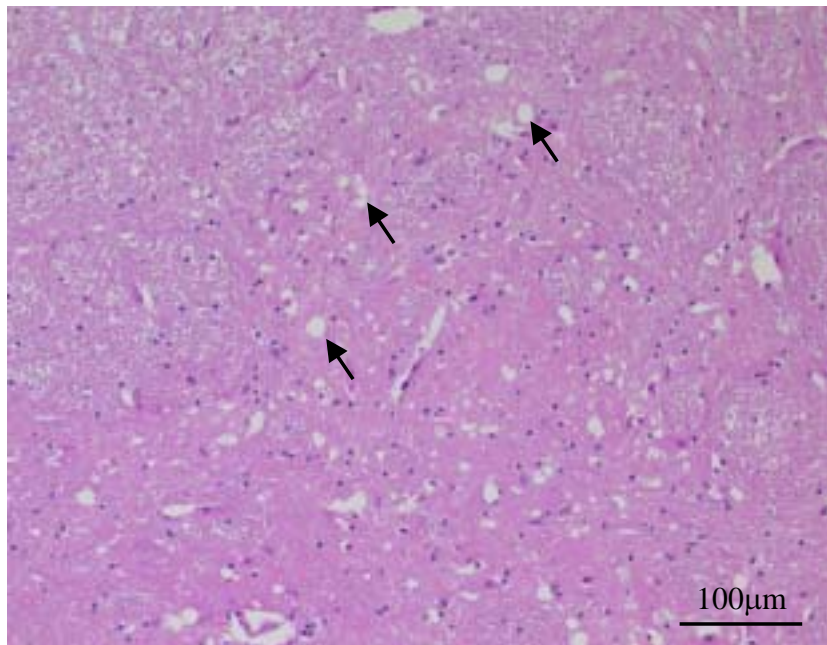
6 ~ 7列:被検体

8 ~ 9列:被検体(エライザ用乳剤)

10 ~ 11列:陽性対照

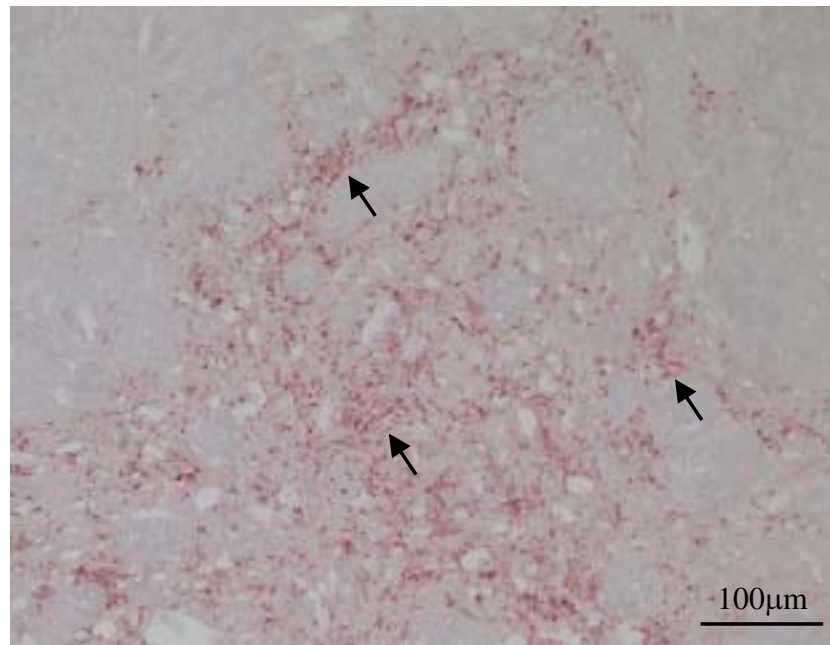
検査機関:(独)動物衛生研究所

1 1 例目 B S E 患畜の組織学的検査結果



病理組織学的検査の結果
(HE染色)

三叉神経脊髄路核。灰白質神経網に顕著な空胞変性(矢印)がみられる。



免疫組織化学的検査の結果
(抗体:SAF-54)

三叉神経脊髄路核。灰白質の空胞変性に一致して赤褐色の陽性反応(異常プリオン蛋白質の蓄積;矢印)が検出される。

検査機関:(独)動物衛生研究所